

Visgard®UV硬化高性能防曇コーティング

By: Optical Journal Staff—August 11, 2021



高性能防曇コーティングの[開発をリードする](#)FSI Coating

Technologies, Inc., (FSICT)は本日、初の革新的なUV-Cure防曇コーティングである Visgard® UVの発売を発表しました。このプロセスは、眼科用および安全メガネのレンズの耐久性と外観を変え、

[CrystalSpin UV AF 防曇スピン・コーティング装置](#)。FSICTは、Visgardの防曇、多機能、高性能ワニスの完全なラインも提供します。これらのワニスは、水で洗浄して水膜で覆うことができ、幅広い専門的および商業的用途の基材を対象としています。Visgardの特性には、優れた接着性、永続的な防曇性能、優れた耐摩耗性、化学的接触、および耐紫外線性が含まれます。

FSICTは、お客様の製品を改善するコーティングの継続的な開発に取り組んでいます」と、SDC Technologies, Inc. およびSDCの完全子会社であるFSI Coating Technologiesノロジーのコミュニケーションおよび財務担当ディレクターであるリチャードチャンは述べています。

“Visgard UV硬化コーティングは、耐久性があり、永続的で、水洗いに強い防曇システムであり、硬化プロセスを4時間から1分未満に劇的にスピードアップします。 Visgardおむつは、すでに市場に出回っている製品よりも、曇り止めの結果、外観、およびコストパフォーマンスに劇的な進歩をもたらしますと氏は付け加えました。

Visgard UV 防曇コーティングの利点：

Visgard UV は、高温多湿の条件下で優れた永続的な長期接着を示します。何度も掃除しても曇りません。透明で高品質のVisgardUV防曇コーティングは、製造を合理化し、歩留まりを向上させ、運用コストを削減します。このクリアコートは、優れた恒久的な防曇性能、滑らかでお手入れが簡単なコーティング、および高い耐摩耗性、耐薬品性、耐UV紫外線性を提供します。

特許取得済みの技術

Visgard UV は、視覚産業の厳しいルールを満たすために特別に配合されています。特許取得済みのFSICTテクノロジーを使用したこのコーティングは、優れた水洗い可能な防曇表面を提供します。競合製品とは異なり、Visgard UV防曇コーティングは、今日のメーカーの耐摩耗性と曇りの環境テストに適合しており、スプレー塗布やその他の塗布方法に適しています。VisgardUVは、ポリカーボネート基板上にプライマーなしで優れた接着性を提供し、プライマーと併用して、CR-39®、MR-7™、MR-8™、MR-10™基板およびTrivex®への完全な接着を実現できます。

以下のリンクをクリックして、以下の製品の情報ドキュメントをダウンロードしてください:

Visgard UV-製品ハイライト

CrystalSpin UV AF 防曇スピン・コーティング装置

可用性

Visgard®UVプレミアム永久防曇コーティングは、FSI Coating Technologies—から直接世界中で入手できます。詳細については、fsicustomer@sdctech.comまでお問い合わせいただくか、+ 1-949-540-1140にダイヤルしてください。

FSIコーティング技術について

カリフォルニア州アーバインを拠点とする会社FSI Coating Technologies (FSICT) は、1986年に設立されました。FSICTは、革新的な工業用フィルムおよびコーティングの開発と製造における主要なプレーヤーです。FSICTは、さまざまな高品質で非常に高性能な防曇ソリューションを提供しており、その製品は、医療、軍事、保護、スポーツのアイウェア、および業務用冷凍庫のドア用の工業用シートやPETフィルムの製造に使用されています。FSI Coating Technologies ノロジーズは、SDC Technologies, Inc. の完全子会社です。

CrystalSpin®は、SDC Technologiesの登録商標です。

CR-39®およびTrivex®はPPGの登録製品です。

MR-7™、MR-8™、およびMR-10™は、三井化学株式会社の商標です。

Visgard®はFSI Coating Technologies社の登録商標です。

<https://www.opticaljournal.com/visgard-uv-cure-high-performance-anti-fog-coating/>

© Copyright 2021 The Optical Journal. All rights reserved. Reproduction in whole or in part without permission is prohibited.